

令和7年度 保護者等からの放課後等デイサービス評価の集計結果 こどもステーション東国分寺台

2026年2月実施(13回答 / 16配布)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	2		プレイルームや落ち着く部屋など、目的に合わせてスペースが確保されています。	運営基準を満たしております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1		その日の担当の職員が付いて下さり常に関わりを持ってくださっていると伺っています。	保育士・児童指導員を配置しています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	2			手すりの設置をしてあります。スロープにつきましては幅の問題があり、設置が難しいかと思っております。
	4	送迎など子どもや保護者のニーズに合わせた体制を整えているか	12	1		送迎のご対応、とても助かっています。	出来る限りご要望に合わせておりますが、他の利用児もおりますので十分とは言えない面があります。大変申し訳ありませんがご理解いただければと思います。
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	13			毎年、ニーズをくんだ計画を作成して下さっています。	面談での聞き取り、児童調査票、送迎時等の情報をもとに作成しております。ご希望がございましたらお伝えください。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	2		〇月1回外出するなど1か月間のプログラムがあったらよかったです〇季節ごとにいろいろなイベントを企画されています	平日は学校帰りのためリラックスしてもらえよう、休日は係を中心にプログラムを考えて実施しています。外出の機会もございますのでぜひご参加お待ちしております。長期休みの活動につきましては利用表に書き込んでございます。これからも楽しく活動できるよう努力して参ります。
	7	地域との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	5	4	交流もやってみたかった	近隣の公園で遊ぶ機会はありますが、一緒に活動する時間としては設けておりません。地域交流につきましては今後検討して参ります。
	8	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13				
保護者 への 説明等	9	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をして、育児に関する助言等の支援が行われているか	13			〇日々の送迎時にその日の様子を口頭でもご連絡下さる他、体調などもよく見てくださっています。	ご心配な点等ございましたら送迎時やお電話でも受け付けますのでお気軽にお声掛けください。
	10	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れがあった際に迅速かつ適切に対応されているか	13			相談にはいつも適切に対応いただいています。	ご心配な点等ございましたら送迎時やお電話でも受け付けますのでお気軽にお声掛けください。
	11	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13			連絡帳に、毎日丁寧なコメントをくださっています。	送迎時にできるだけお伝えするようにしております。何かございましたらいつでもお気軽にお声掛けください。お電話でもお受けいたします。
	12	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	13				年3回(春・夏・冬)こどもステーションだよりを発行しています。そのほかにお知らせがある場合はその都度お便りにて周知させていただいています。自己評価の結果は5月ごろききょう会HPIにて公開しております。
	13	個人情報の取扱いに十分注意されているか	13				
非常時 等の 対応	14	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13				
	15	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	13			定期的に避難訓練があります。	月1回、どの曜日に利用する方も経験ができるよう曜日を変えて避難訓練を行っています。
満足度	16	子どもは通所を楽しみにしているか	13			〇送迎時ニコニコ通所している様子から本人も楽しみにしているのだと思います。 〇長くお付き合いできている職員さんのおかげで安心できる場所になっていると思います。	今後も安心して楽しく過ごしていただけるよういろいろなプログラムを考えて参ります。
	17	事業所の支援に満足しているか	13			〇本人だけでなく家族も日ごろの支援に助けられています。今後ともよろしく願っています。 〇細やかなところまで見て下さり、とてもありがたく思っています。	いつもご協力いただきましてありがとうございます。今後とも安心してご利用いただけるよう努力して参ります。

2026年2月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			運営基準を満たしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			全員保育士・児童指導員で配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		手すりの設置はありますが、車いす対応のスロープは設置がありません。現在車いすの方のご利用はありませんが、必要に応じて検討していきたいと思います。
	4	送迎など子どもや保護者のニーズに合わせた体制を整えているか		○		出来る限りご要望にお応えしておりますが、他の利用児もおりますので十分とは言えない面があります。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		半期ごとに目標の設定と振り返りをしておりますが、短時間契約の職員は対応していないため、今後検討いたします。毎月、行動チェックリストによる振り返りは全員行なっています。
	6	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			ミーティング時に共有し、改善に努めています。
	7	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等に公開しているか	○			法人本部のホームページを通じて公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後、改善できるように検討していきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部の研修に参加し、法人内、ステーション合同の研修を行ないました。
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			面談、児童調査票、送迎時や連絡帳で頂いた情報をもとに作成しています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			こどもステーション共通のアセスメントシートを使用しています。
	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			行事担当を中心に話し合いながら行なっています。
	13	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		平日は学校帰りのためリラックスして過ごせるよう、休日は係を中心に活動を考えております。利用児によっては固定化されている方が安心できる場合もあり、一概には言えませんが、それぞれが楽しく活動できるよう工夫して参ります。
	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は学校帰りのためリラックスして過ごせるよう、休日は行事や外出等のプログラムを組んで活動しております。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動と、朝の会などの集団活動を組み合わせて日課を組んでいます。
	16	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援学校のお迎え前に前日の振り返りと今日の支援について確認をしています。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			翌日の支援開始前のミーティングで前日の振り返りをしています。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			普段と違う様子、活動中の様子を中心に支援記録に残しています。
19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に一度モニタリングを職員と一緒にしない、変化があれば書き込むスペースに都度記入しています。必要に応じて計画の見直しを行っています。	

	20	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行なっているか	○				
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	22	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校だよりや、保護者からの情報、送迎時の教職員との情報交換、時には学校への問い合わせを行なっています。		
	23	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在受け入れ対象児がいません。	
	24	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			児童発達支援センターを中心に情報共有しています。	
	25	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			相談支援専門員を通じて提供しています。	
	26	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センターと情報共有に努め、研修にも参加させていただいています。今年度も利用時の様子を見ていただき、助言をいただきました。	
	27	地域との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	近隣の公園で遊ぶ機会がありますが、一緒に活動する機会は設けていないため、今後検討していきます。	
	28	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			子ども部会主催の連絡会や、児童発達支援センター主催の連絡会議に参加しています。	
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			面談時や送迎時を中心に共通理解を図っています。	
	保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			運営規定については契約時、利用者負担については契約時と、改定があった場合はお手紙でお知らせしています。支援の内容については支援計画書をお渡しして確認していただいています。
31		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行なっているか	○			ご相談があった場合は送迎時やお電話、ご希望の場合は来所していただいております。	
32		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				○	今後検討したいと思います。
33		子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			ご相談があった場合はできるだけ早く対応させていただきます。	
34		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			法人広報誌を年2回、こどもステーションだよりを年3回、行事につきましては都度お便りを配布しています。	
35		個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			ききょう会個人情報基本方針に基づき、行なっています。	
36		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子どもたちとは写真や絵カード、マカトンなどを使用してわかりやすいよう配慮をしています。外国ご出身の保護者には、連絡帳や書類等分かりやすいようひらがなやルビ、口頭での説明を行なっています。	
37		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				○	今後検討したいと思います。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルを作成し、配布しています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回、地震・火事想定以外の他、月1回、どの曜日を利用している利用児も経験できるよう曜日を変えてミニ訓練を行なっています。	

非常時の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			法人内で虐待防止・身体拘束委員会を設置、会議を行ないました。また、こどもステーション合同の虐待防止研修を行ないました。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			事業所内で検討し、必要であれば身体拘束委員会で検討し、支援計画に記載して保護者にも確認していただいています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	該当する利用児がいません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事業所に掲示した後、ミーティング内のリスクマネジメント会議で共有、対策を話し合っています。

2026年2月実施(1回答 / 1配布)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	1				運営基準を満たしております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	1				保育士・児童指導員を配置しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	1				ロッカーや手拭きタオルをかけるな所は写真カードを使用し、分かりやすくしております。玄関前の階段やトイレ内に手すりの設置をしております。
	4	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間になっているか	1				
	5	送迎など子どもや保護者のニーズに合わせた体制を整えているか	1				
適切な支援の提供	6	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	1				面談での聞き取り、児童調査票、送迎時等の情報をもとに作成しております。ご希望がございましたらお伝えください。
	7	児童発達支援計画には、具体的な支援内容が設定されているか	1				
	8	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	1				
	9	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	1				
	10	地域との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1				近隣の公園で遊ぶ機会がありますが、一緒に活動する時間としては設けておりません。地域交流につきましては今後検討して参ります。
保護者への説明等	11	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1				ご契約時、変更のあった場合などにご説明させていただいております。ご不明な点がございましたら児童発達権利責任者までご連絡ください。
	12	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	1				
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況や課題について共通理解をして、育児に関する助言等の支援が行われているか	1				
	14	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れがあった際に迅速かつ適切に対応されているか	1				
	15	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	1				
	16	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	1				
	17	個人情報の取扱いに十分注意しているか	1				
非常時等の対応	18	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知、説明されているか。	1				
	19	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	1				
満足度	20	子どもは通所を楽しみにしているか	1				これからも楽しく通っていただけるよう工夫をして参ります。
	21	事業所の支援に満足しているか	1				いつもご協力いただきましてありがとうございます。今後も案してご利用いただけますよう努力して参ります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			運営基準を満たしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			全員保育士・児童指導員を配置しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○		食堂、デイルーム等場所が分かれており、分かりやすくなっています。必要に応じて絵カード、写真カードを使用し、わかりやすいように配慮しています。手すりの設置はありますが、車いす対応のスロープは設置がありません。現在車いすの方のご利用はありませんが、必要に応じて検討していきたいと思えます。
	4	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			清掃、消毒を行なっています。
	5	送迎など子どもや保護者のニーズに合わせた体制を整えているか		○		他のご家庭の都合もありますので、すべてのご要望にお応えすることが難しいこともございます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			半期ごとに目標の設定と振り返りを行っていますが、短時間契約の職員は対応していないため、今後検討いたします。毎月、行動チェックリストによる振り返りは全員行なっています。
	7	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	8	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人本部のホームページを通じて公開しています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後改善できるように検討していきます。
適切な 支援の提供	10	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			支援センター主催の研修への参加、保健や虐待防止の内部研修を行ないました。
	11	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			面談、児童調査票、送迎時や連絡帳で頂いた情報をもとに作成しています。
	12	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			こどもステーション共通のアセスメントシートを使用しています。
	13	児童発達支援計画には、具体的な支援内容が設定されているか	○			5領域を考慮し、具体的に目標を定め、支援しています。
	14	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			職員がいつも計画書を確認できるようになっており、確認しながら支援しています。
	15	活動プログラムの立案をチームで行なっているか	○			担当を中心に話し合いながら行なっています。
	16	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用児の様子に合わせてプログラムを組んでいます。
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	○			個別活動と、朝の会などの集団活動を組み合わせることで日課を組んでいます。
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		朝は職員の出勤時間が異なることが多く、児童発達支援に関しては行なうことが出来ていませんが、職員の連絡帳、支援記録において情報共有しています。支援内容については各自計画書の確認をしています。

	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			翌日の放デイ支援開始前のミーティングで前日の振り返りを行っています。
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			普段と違う様子、活動中の様子を中心に支援記録に残しています。
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に一度モニタリングを行ない、変化があれば書き込むスペースを作って職員に記入してもらっています。必要に応じて計画の見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携	22	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			今年度は事例がありませんでしたが、要請があれば参画できます。
	23	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			児童発達支援センターを中心に行なっています。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保険、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			○	現在受け入れ対象児がいません
	25	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			○	現在受け入れ対象児がいません
	26	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		相談支援専門員を通じて行なっていますが、事業所が中心となって移行支援としては行なっていません。
	27	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		相談支援専門員を通じて行なっていますが、事業所が中心となって移行支援としては行なっていません。
	28	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センターと情報共有に努め、研修にも参加させていただいています。
	29	地域との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			近隣の公園で遊ぶ機会がありますが、一緒に活動する機会は設けていないため、今後検討していきます。
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			子ども部会や、児童発達支援センター主催の連絡会議に参加しています。
	31	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	○			面談時や送迎時を中心に共通理解を図っています。
	保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
33		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			支援計画については、作成後、保護者に確認をさせていただいています。
34		定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			面談時、送迎時等に行なっています。
35		子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			ご相談があった場合はできるだけ早く対応させていただいています。
36		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			法人広報誌を年2回、こどもステーションだよりを年3回、行事につきましては都度お便りを配布しています。
37		個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			ききょう会個人情報基本方針に基づき、行なっています。

	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		子どもたちとは写真や絵カードなどを使用してわかりやすいよう配慮をしています。
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	今後検討したいと思います。
非常時の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○	緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアル等作成し、配布しています。訓練は、安全計画に基づいて行なっています。
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年2回、地震・火事想定訓練の他、月1回、どの曜日を利用している利用児も経験できるよう曜日を変えてミニ訓練を行なっています。
	42	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		年度初めに児童調査票を配布、記入していただき、確認をしています。
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	該当する利用児がいません。
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		事業所に掲示した後、ミーティング内のリスクマネジメント会議で共有、対策を話し合っています。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		法人内で虐待防止・身体拘束委員会を設置、会議を行ないました。また、子どもステーション合同の虐待防止研修を行ないました。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		事業所内で検討し、必要であれば身体拘束委員会で検討し、支援計画に記載して保護者にも確認していただいています。